

NPO法人 むさしの市民エネルギー

◇◇◇む〜ソーラーだより（第20号）◇◇◇

こんにちは！ むさしの市民エネルギー（ニックネーム：「む〜ソーラー」）です。

定期総会でお会いしましょう！

日時：2019年6月22日（土）14:00～16:30

場所：武蔵野芸能劇場 2階小ホール

内容：14:00～ 総会議事。

(正会員対象ですが、賛助会員・賛同人の方、ご家族や知人の方の出席も歓迎です)



14:40～ 「世界の自然エネルギー最新事情」

講師：大林ミカさん（公益財団法人 自然エネルギー財団 事業局長）

15:40～16:00 質疑応答。 16:00～16:30 懇談。

閉会后、市内で懇親会（別会費）を予定しています。

【明星学園市民協同発電所 発電実績 2018年4月～2019年3月】



発電事業を行っている「むさしのみたか市民エネルギー合同会社」に対し、NPOむさしの市民エネルギーが出資しており、昨年に引き続き、配当金5,784円が入ってきています。

4月は雨が多かった印象ですが、5月は快晴が続きましたので、発電実績の報告が楽しみです。

【断熱プロジェクトでセミナーを行いました】



2月7日（木）田中信一郎さん（一般社団法人地域政策デザインオフィス代表理事、千葉商科大学特別客員准教授、元長野県エネルギー政策担当企画幹）を講師に地域エネルギー戦略を学びました。

当日は、武蔵野市の環境政策担当者も参加。住宅断熱とヒートショック、医療費の関係など「う〜んなるほど！」と唸るようなお話の連続でした。

【おだやかな革命 上映会2月14日 報告】

お招きした高橋真樹さん、冬ズボンを岐阜県郡上市石徹白（いとしろ）の「たつけ」にはきかえて下さいました。「たつけ」とは元々山仕事をするための野良着。（忍者が穿いているアレです。今風に言うと、股マチが大きく動きやすいスリムパンツ。全国から注文が殺到しているそうです）岐阜市から石徹白に移住した女性がたつけを再評価。ワークショップをしながらたつけを製作販売しています。石徹白洋品店 <http://itoshiro.org/noragi>



映画で紹介された「石徹白で住民による水力発電所ができるまで」のプロセスと共に「地域で豊かに暮らす」ことをお話しく下さいました。高橋さんから参加者へのメッセージ。

都会に住む私たちにできること。

1. 電力会社を選び、再生可能エネルギーを増やす会社にスイッチすること。
2. 発電もする。節電、省エネする。ガマンする省エネじゃなくて。発電する以上に意味がある。

元気が出るお話を聞きました。

【ソーラーカー工作教室 1月20日 報告】

今年は、3家族4組の親子さんが参加。ソーラーカー本体は、（脱プラのため）ペットボトルでなく牛乳パックを活用しているのですが、今年はその側面に貼る「中央線・総武線」の車両図柄を用意したところ、子どもたちは大喜び！ 1月午後の傾いた陽ざしを浴びながら、コトコト走るソーラーカーで30分以上楽しみました。子どもたちと一緒に活動は本当に楽しい！！



【2019年度の主な活動予定】

11月：サイエンスフェスタ。環境フェスタ。 12月：ベランダ発電工作セミナー。

1月：ソーラーカー工作教室。2月：映画上映会か講演会。

今年度は「リーフレットのリニューアル」「NPOのホームページ開設」を準備中です。

FMむさしのでの番組制作サポート（環境省の補助事業）の依頼を受け、現在調整中。

会員・賛助会員・賛同人の皆さまはもちろん、広く市民の皆さまに情報をお届けする活動に力を入れてまいります。

☆定例会を開催しています。毎月第1火曜日 19時から。原則、吉祥寺西コミセンにて。

おかげさまで206人！ 正会員73名（設立メンバー13名含む）

賛助会員8人 賛同人125名 2019年度会費のご送金をよろしくお願ひします。

む〜ソーラーの活動は、皆さまのご支援とご協力で支えられています。

◇◇最後までお読みいただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。◇◇